

輸送の安全に対する取り組みについて

シーエムシー株式会社は、輸送の安全確保のために以下の通り取り組んでいます。

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

安全と真心で社会に奉仕

(スローガン: ”安全”の2文字に勝るものはなし)

2. 輸送の安全に関する目標及びその達成状況

令和06年度目標: 人身事故ゼロ件 ⇒ 状況: 達成

令和07年度目標: 人身事故ゼロ件

3. 自動車事故報告規則第二条に規定する事故に関する統計

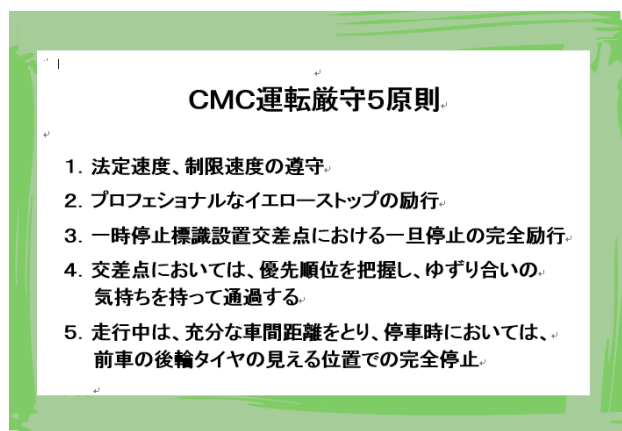
	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度実績
人身事故	0件	0件	0件 (R7.9 現在)
物損事故	2件	3件	2件 (R7.9 現在)

4. 安全管理規程

安全管理規定 : ホームページに別途公開

5. 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置

(1) 「関係諸法規」, 「CMC 厳守5原則」の遵守



(2) 乗務員毎に毎朝の安全目標唱和で安全意識を向上

6. 輸送の安全にかかわる情報の伝達体制その他の組織体制

伝達・組織体制 : ホームページに別途公開

7. 輸送の安全にかかわる教育及び研修の実施状況

(1) 年間教育計画による乗務員安全教育の実施中（指導監督の指針に準拠）

(2) 回覧、掲示等により事故事例学習、各種（運輸局・バス協会他）通達周知を実施中

8. 輸送の安全にかかわる内部監査の結果並びにそれに基づき講じた措置及び講じようとする措置

内部監査実施準備中

9. 安全統括管理者に係る情報

安全統括管理者：山内 美穂（取締役副社長）

10. 事業用自動車の運転者・運行管理者・整備管理者に係る情報

運転者数：21名

運行管理者数：6名（補助者数：9名）・・・運行管理者資格保有者：他9名

整備管理者数：1名（補助者数：14名）

11. 事業用自動車に係る情報

保有車両数 21 両（貸切：大型 2 両，中型 5 両，小型 14 両）・・・内、先進安全自動車 7 両
自動車保険加入状況（全車両：対人賠償無制限，対物賠償無制限）・・・現在 70%割引継続中
ドライブレコーダー・デジタルタコグラフ全車両導入（装着義務化以前より導入済み）

12. 教育及び研修の実施状況（初任運転者実技指導の添乗指導）

(1) 実施日程

入社日以降、座学による指導実施後、2 週間～1 ヶ月の期間で実施。

(2) ルート

最初に運行を行うコースから繰り返し指導。その後も別の担当予定運行を実際のコースで順次指導（必ず事前の実車指導を経たうえで運行を担当させている）。

例 1）広島駅～牛田本町～牛田新町～倉掛（広島インターナショナルスクール）

例 2）西広島駅～基町～八丁堀～倉掛（広島インターナショナルスクール）

例 3）千田町～中町～幟町～倉掛（広島インターナショナルスクール）

(3) 車種区分

原則、小型車両から指導を実施（初任運転者の過去歴により他の車種のケースあり）。

その後もステップアップにより中型、大型の順番で指導。

(4) 指導の具体的内容

実際のコースを走行し、走行車線や信号のタイミング，具体的な停車(乗降)位置など随所の注意点を繰り返し指導。その他、乗客への接遇や添乗者(顧客)との役割分担を確認・指導。

(5) 添乗者の指導歴

原則、指導するコースの運行実績を十分に積んだ、1年以上指導歴を持つ運行管理者ならびに運行補助者が実施。その他実績が浅い担当者も先の指導に同乗させ、次の指導のための研修を行う。